

地域連携だより

No. 11

① セカンド・オピニオンってなあに？

セカンド・オピニオンとは、直訳すれば、「第二の意見」ということで、具体的には、診断や治療方針について主治医以外の医師の意見を聞き、参考にすることをいいます。

② どんなときに聞くの？

例えば、主治医から診断や治療について説明を受けたけれど、どうしたらいいか決定できなかったり、不安を覚えた場合に、納得して治療を受けるために他の専門医に相談してみるという方法です。

目的が、診断内容や治療法に関しての、意見・判断を提供し、患者様がご自身の治療の参考にしていただくことですから、治療行為は行いませんのでご注意ください。

③ こんな効果があります

セカンド・オピニオンの効果として、次のことが考えられます。

- 主治医の診断や方針に対する確認ができます
- 診断や治療の妥当性（適切性）を確認できるので、納得して治療を受けることができます
- 主治医の示す治療法以外の治療法が得られる可能性があります

④ 手続きや費用は？

手続きは、基本的には、現在の主治医からの紹介状（診療情報提供書）や検査資料（X線フィルム・血液検査・心電図）等が必要となりますが、予約の有無や相談にかかる費用は保険適用ではありませんので、病院によって違います。事前に確認しておく必要があります。

セカンド・オピニオンは、日本ではまだ広く普及していないため「主治医に失礼では」と思われるかもしれませんが、その心配はいりません。インフォームド・コンセント（十分な説明と納得された上での同意）を行っている医療機関でしたら、治療法を決定するのは患者様であること十分に認識していただきます。まずは、主治医にご相談ください。

● 糖尿病教室開催中！ ●

当院では、糖尿病でお悩みのかたやそのご家族、糖尿病に関心のあるかたに対して、糖尿病教室を開催しています。毎回様々なテーマについて、医師・看護師・薬剤師・理学療法士・栄養士により、講義が行われます。2週間で1セットですが、ご自身の症状や興味にあわせて、ワンテーマだけの参加もOKです。場所は3階デイルーム。各曜日のテーマは表の通りです。みなさん、是非ご参加ください。



● 糖尿病教室日程 ●

第1週目	月	火	水	木	金
テーマ	糖尿病とは	合併症について	生活指導 / 口腔管理	インスリンについて	食事療法の基本
担当	医師	医師	看護師 / 医師	薬剤室	栄養士

第2週目	月	火	水	木	金
テーマ	生活指導	治療について	飲み薬について	運動療法	食事のとりかた
担当	看護師	医師	薬剤師	理学療法士	栄養士

たくさんのお本をいただきました！

外来でお待ちになるお客様や入院患者様の待ち時間に読んで頂ければと、市内で介護の仕事をなさっている、小野寺法雄さん（写真右）よりたくさんお本をいただきました。ありがとうございます。

